

第4回定例農業委員会の開催

- 日時** 7月11日(火) 13:30~
会場 船岡地区公民館
問い合わせ 農業委員会事務局 ☎76-0207
ページID 0003145

※申請書は、毎月20日までに提出してください。翌月の定例農業委員会で審議します。

農地転用には許可が必要です

- 自分の農地に住宅・墓地等を建てる場合も許可が必要です。
- 農地の転用には農業委員会を経て県知事の許可が必要となります。

■農地の転用とは・・・

農地を山林や道路、墓地、宅地、駐車場、資材置場など農地以外の用地に変更することです。

また、農地の一部を転用する場合や、砂利採取、残土置場など、一時的に農地として利用しない場合も転用に該当します。

■対象農地は・・・

すべての農地が対象となります。
 (農地区分や転用内容によっては許可できない農地もあります。)

■違反転用とは・・・

許可を受けずに農地を転用した場合や転用許可に係る事業計画どおりに転用していない場合は、農地法に違反することになり、工事の中止や原状回復等の命令や罰則の適用もあります。

また、農業委員会は、県知事に違反転用に對する命令などを講ずるよう要請することができます。

■許可申請の手続きは・・・

転用の手続きには、申請書のほかに各種添付書類が必要ですので、事前に農業委員会事務局へお問い合わせください。

※農地関係の許可申請の締め切りは毎月20日です。
 ※自己所有農地に2㎡未満の農業用施設を建てる場合も手続きが必要です。

問い合わせ 農業委員会事務局 ☎76-0207

自転車に乗る時はヘルメットの着用を！

改正道路交通法の施行に伴い、令和5年4月1日より、**全年齢**で自転車ヘルメットの着用が努力義務化されました。自転車に乗る時は正しくヘルメットを着用しましょう。

問い合わせ 総務課防災室 ☎76-0203

ケーブルテレビをご覧の皆さんへ やずチャンネル(11ch)

令和5年6月八頭町議会定例会一般質問録画再放送

議員名	放送開始時間	
	13:00	20:00
奥田のぶよ 議員	7月1日	7月7日
矢部 啓祐 議員		
岡嶋 正広 議員	7月2日	7月8日
小原 徹也 議員		
前田 幸己 議員	7月3日	7月9日
中村 美鈴 議員		
川西美恵子 議員	7月4日	7月10日
川西 聡 議員		
灘口 茂郎 議員	7月5日	7月11日
山根張太郎 議員		
森 亜紀子 議員	7月6日	7月12日
榮田 秀之 議員		

特定小型原動機付自転車(電動キックボード等) の課税標識(ナンバー)の交付を開始します

道路交通法および道路運送車両の保安基準の一部が改正され、原動機付自転車のうち、外部電源により供給される電気を動力源とするものであって、次の要件全てに該当するものが「特定小型原動機付自転車」として定義されました。



- ☑原動機の定格出力が0.60キロワット以下
- ☑長さ1.9メートル以下、幅0.6メートル以下
- ☑最高速度が20キロメートル毎時以下

これに伴い、新課税標識(ナンバー)を7月3日(月)から交付します。

問い合わせ 税務課 ☎76-0204

ページID 0005693

まいど！関西事務所です ～4年ぶりの住吉遠征 野球で絆をはぐくむ～

さあ、交流再開！

八頭町と大阪市住吉区は平成26年に友好交流の覚書を交換し相互交流を続けていますが、そのきっかけとなったのは、30年近く続く少年野球交流です。毎年5月には住吉、夏は八頭町を相互に訪問し、野球を通じた交流で貴重な体験をしています。昨夏は3年ぶりの開催となった「八頭カップ少年野球交流大会」に住吉区の住吉フレンドが参加。そして、今年、5月3～4日の日程で、八頭スポーツ少年団が4年ぶりに住吉に遠征し、交流を深めました。

緊張の対面式、そしてホームステイ…

住吉小学校で行われた対面式では、表情が硬い両チームの選手たち…しかし合同練習から少しずつ会話や笑顔が増え、本格的に交流がスタートしました。

交流戦を終え、この日は終了…ではなく、こちら交流の名物「ホームステイ」も4年ぶりに復活です。大人はホテルに宿泊しますが、子どもたちは住吉フレンドの選手のお宅へと向かいます。関西弁に囲まれながら、八頭の選手たちは何を食べ、どう過ごしたのかな？

深まる交流、絆はぐくむ

翌日は、3チームによるカップ戦を繰り広げた後、住吉大社と一緒に参拝し、あっという間にお別れのときを迎えます。

「コロナ禍で、この交流を知っている選手・保護者も少なくなる状況の中、両チームのスタッフや保護者が前向きに捉え、こうして相互交流が実現できたのは、やはり『子どものために何が大切か』を真剣に考えた結果」と住吉フレンドの顧問を務める榎本俊和さんも話していました。

「夏は八頭町で！」とお互い約束し、今回も得難い体験と、絆を確かめる機会となったようです。



最初はお互い緊張したものの野球を通じてすぐに打ち解ける選手たち

問い合わせ 八頭町関西事務所 山中
☎090-1688-0308

八頭町PRアドバイザーレポート 渋谷からこんにちは！

八頭町の皆さん、こんにちは！今回は吉田英人町長が4月14・15日の日程で上京し、精力的に八頭町を発信されました。

山田も同行させていただきましたので、その一場面を報告します。



インバウンドが回復し賑わう渋谷

関係人口拡大へ やずぴょん渋谷でも大人気！

昨年9月、渋谷区観光協会の小池事務局長が八頭町を訪問。関係・交流人口の拡大などで吉田町長と意見交換してから、久々の再会となりました。



渋谷でも大活躍のやずぴょん

今回は「やずぴょん」も随行です。実はやずぴょん、今回の上京に並々ならぬ想いを抱いていたよう。「今年はハチ公生誕100年、そしてぼくのうさぎ年。一緒に世界中のみんなの幸せを道案内するぴょん！」と小池さんに手紙を渡しました。舞台は渋谷エクセルホテル東急のラウンジ。やずぴょんが登場すると、インバウンドのお客様にも大歓迎されました。

渋谷区社会福祉協議会から八頭町に感謝状贈呈

次は渋谷区社会福祉協議会を訪ね、同協議会から感謝状の贈呈です。私が渋谷で子ども食堂「やずぴょんち」を運営している縁から、昨年11月に同協議会を



内藤会長（写真右）から感謝状の贈呈

通じ、渋谷区こども食堂15団体に八頭町の食材を寄付したことによるものです。内藤会長は「八頭町産品を使用し、趣向を凝らしたオムレツやお好み焼きなどが各子ども食堂で振る舞われ、子どもたちからも大好評だった」と感謝の意を述べられました。

次号でも引き続き「町長・やずぴょん上京編」をお伝えします。お楽しみに!!

八頭町PRアドバイザー 山田 雅行